



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

2012年12月7日以降にご同意いただいた方で
難治性神経変性疾患と診断された方、特に疾患のない方

【研究課題名】

難治性神経変性疾患患者由来試料を用いたバイオマーカー評価

【研究責任者】

水内 博(田辺三菱製薬株式会社)

【本研究の目的及び意義】

難治性神経変性疾患患者の血漿及び脳脊髄液中のバイオマーカーの測定法を確立、評価することで診断や新規治療薬の創出に活用する。

【本研究に提供している試料・情報】

血液（血漿）、髄液
性別、年齢、診断名、既往歴、家族歴、服薬情報、喫煙歴、ウイルス感染情報

【研究期間】

2021年5月10日～2024年3月31日

2023年12月

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターバイオバンク

所属 メディカルゲノムセンターバイオリソース部

電話番号 042-346-3520 e-mail: biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)